

1 槽式油分洗浄装置

(特許第4780247号)

■従来技術

〔概要〕

従来の洗浄装置は、洗浄槽を複数（例えば6槽）並べ、製品を順次洗浄槽の洗浄液に浸漬することにより、製品から除去された切削油が製品に再付着することを抑制していました。

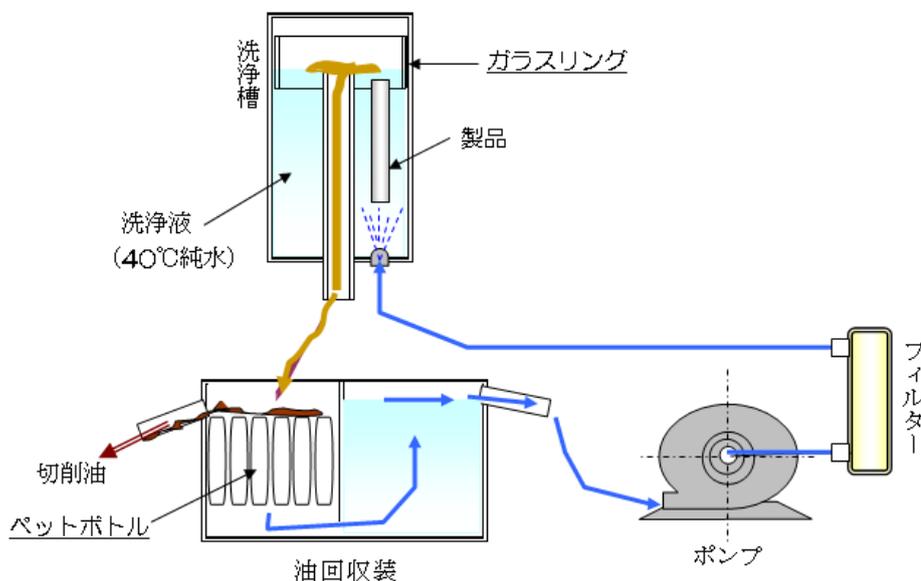
〔課題〕

従来の洗浄装置は、大型であるため、多くのスペースを要し、高コストでした。また、洗浄槽が多いので、洗浄液を大量に使用していました。

■技術内容

本特許発明の洗浄装置は、ガラスリングが洗浄液の液面を取り囲んでいるので、洗浄槽が1槽であるにも拘わらず、製品から除去された切削油（灯油）が製品に再付着することを抑制します。

洗浄液は、純水を利用し、ペットボトルおよびフィルターを通過させて再利用します。また、ペットボトルは廃品を利用できるので、ランニングコストを安価にできます。



■活用例

- 切削油（灯油）が付着したアルミ管の洗浄。
- 複写機の部品（感光体ドラム）の洗浄（弊社内実績あり）。